

女性のエンパワーメントは、ビジネスに利点がある。

企業やビジネスで、女性のエンパワーメントを進めたい

まず社内から

ステークホルダーや地域と

次のステップへ

WEPsの7原則

1

トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進

- トップの関与
- 全社的な目標設定
- 管理職の人事考課の要素 等

2

機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃

- 平等な報酬
- 管理職・役員への女性の登用促進(30%以上)
- 子どもや家族のケアへの支援 等

3

健康、安全、暴力の撤廃

- 健康に関する男女で異なる影響への考慮
- 職場からのあらゆる暴力の撤廃
- 人身取引・性的搾取に関する理解促進 等

4

教育と研修

- 女性の職域拡大
- 教育・研修プログラムの利用しやすさ
- 好事例の発信 等

5

事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動

- 女性の経営者や起業家との取引の発展
- 取引先や同業者の関与 等

6

地域におけるリーダーシップと参画

- 地域の模範となる企業が地域を主導
- ステークホルダーや当局、その他の機関との協働促進
- 助成金や社会貢献活動による支援 等

7

透明性、成果の測定、報告

- 企業の方針及び実行計画の作成
- 報告書の公表
- 男女別データに基づく報告 等

好事例～世界の企業では～

- 女性一人一人の潜在能力に注目し、社会的にその力を最大限に発揮できる環境を整備し、女性の自己実現と企業パフォーマンスの向上を図る経営を進めている。日本のメーカー
- 高度な技能をもつ女性の専門職の採用や雇用継続の取組をしなかったために、企業業績を落としていることが分かったので、管理職や役員会の参加を得て、女性の活躍を促進するよう、社風と企業方針の転換を図っている。多国籍企業

- 課長以上のサクセッションプランには、通常欄の他に女性欄を設け、育成方針を定めてキャリア開発する仕組みを作っている。日本のメーカー

- 高度な不妊治療を行う場合の休職制度を導入し、離職することなく治療に専念できる環境を整えた。日本の航空会社

- 伝統的に女性が就く仕事と男性が就く仕事を区別してきたが、そのカベを取り除くために研修を実施した。その後、男女ともに働きやすい企業として、若者にアピールしている。ヨーロッパの航空会社

- ビジネスの発展に果たす女性の起業家の役割が拡大していることに着目し、女性の起業家向けの小額融資、商業ローンなどの金融サービスを開始した。小・中規模のビジネスを運営する女性起業家のために、オンラインのセンターを開設した。イギリスの銀行
- 「サプライチェーン・ダイバーシティ・プログラム」を策定し、特に中小企業のサプライヤーと女性経営者とを結びつけた。サプライヤー、女性経営者が成長することで、購買層が拡大し、さらなるビジネス発展をめざしている。アメリカの電子機器会社

- 全国に営業拠点をもつネットワークを活かし、47都道府県と協定等を締結、地元企業の経営者、人事担当者へのセミナーの実施や企業を超えた女性社員のネットワークづくりなど、女性活躍推進やワークライフバランスなど地域が抱える課題解決に取り組んでいる。日本の保険会社

- WEPsの7原則に基づき、企業の「ジェンダー平等報告書」を作成した。オーストラリアの銀行

WEPsに署名をして一緒に取り組みましょう!

WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES

WEPsの特徴は、「職場だけでなく市場、地域とともに取り組む」ということ

WEPsウェブサイト
<https://www.empowerwomen.org/en/weps/about>

署名の手続き

企業、CEO、もしくはCEOに相当する方(※1)は、「CEOステートメント」(※2)に署名してください。

WEPs事務局ウェブサイトの申請ページ“Sign the WEPs”(※3)へアクセスし、必要事項の記入と、(1)で署名済みCEOステートメントをアップロードして提出してください。

WEPs事務局にて申請が確認され次第、「署名企業データベース」に社名が掲載されます。

CEOは自らリーダーシップを発揮して、WEPsをツールに、女性のエンパワーメントに取り組むことが期待されます。

(※1)従業員10人以上の企業が対象です。
 (※2, ※3) CEOステートメント及び申請ページは、UN Women日本事務所HPよりアクセスください。
<http://japan.unwomen.org/ja/news-and-events/in-focus/weps>

現状分析ツール

WEPsの原則7を実現するため、ご自身の企業の経営や取組を女性活躍推進の観点から振り返り、改善を検討するためのツールとして下記をご活用ください。

まずは簡易に 現状を把握・分析されたい場合

● WEPs 問診票
http://www.gender.go.jp/international/int_un_kaigi/int_weps/index.html

より詳しく 現状を把握・分析されたい場合

● WEPsジェンダーギャップ分析ツール (GAT)
<https://weps-gapanalysis.org/> (英文・スコアが表示)
<http://ungcjin.org/gc/initiative/detail.php?id=230>
 (質問項目の和訳など)